

SDGs 未来都市豊島区について



SDGs(Sustainable Development Goals)

- 2015 年 9 月の国連サミットで採択された、2030 年までに、持続可能でより良い世界を目指すための 17 の国際目標
- 地球上の「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済・社会・環境の諸課題を、統合的に解決しようとするもの
- 日本においても、企業など民間を含めて積極的に取り組んでいる
- 内閣府は地方自治体における SDGs を推進するため、2018 年から SDGs 達成に向けた優れた取組みを「SDGs 未来都市」、特に先導的な取組みを「自治体 SDGs モデル」として選定

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

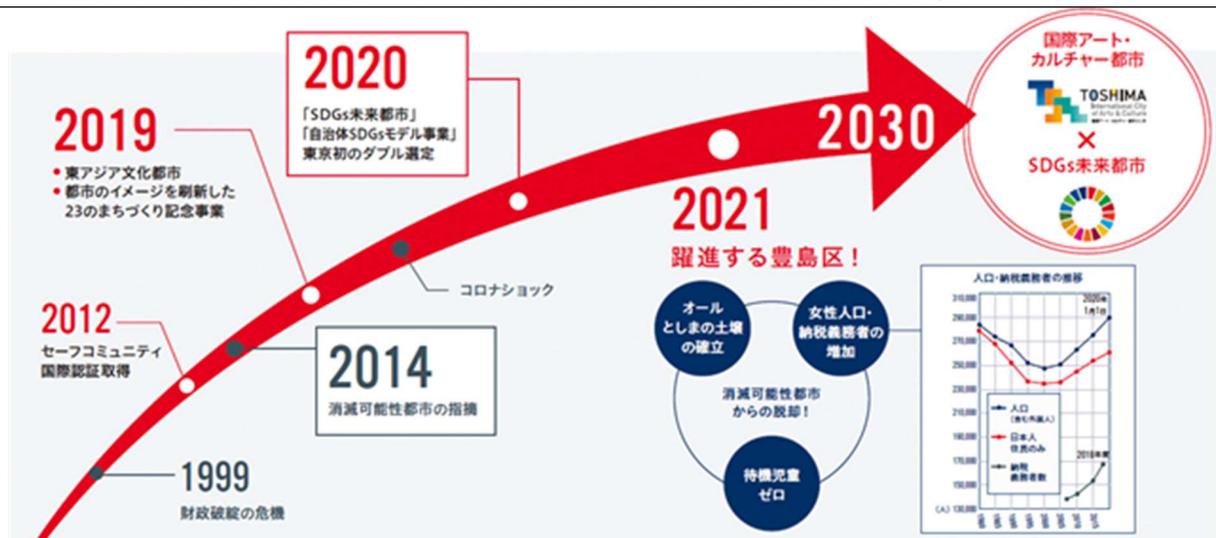


「SDGs 未来都市」「自治体 SDGs モデル事業」※

豊島区は令和 2 年度にダブル選定され、東京の自治体として初の快挙※

※「SDGs 未来都市」：SDGs の達成に貢献する優れた自治体

「自治体 SDGs モデル事業」：「SDGs 未来都市」の中で、特に先導的な取組



財政破綻のピンチから、文化によるまちづくり、セーフコミュニティなどの取組で立て直し
 そのような中、2014 年、東京 23 区で唯一「消滅可能性都市」の指摘
 これを契機とした「国際アート・カルチャー都市」づくりが、「SDGs」と同じ方向性

⇒ 経済、社会、環境の三側面をつないだ好循環を生むまちづくりを、庁内部局横断的に取組み、民間企業や地域団体と連携し推進する。